



舫

もやい…船をつなぎとめること、共同で事をなすこと

「やさしさいっぱい」の子どもたちに・・・

5月6日（木）の全校朝会で、学校の合い言葉の一つである「やさしさいっぱい」ということについて、パソコンのスライドを使いながら、子どもたちに話をしました。

右(上)のスライドは、3年生の教科書にも出てくる「モチモチの木」の最後の場面です。腹痛で苦しむ「じさま」のために、真夜中に一人で医者呼びに行った臆病者の豆太に、痛みが治まったじさまは「人間、やさしささえあれば、やらなきゃならぬことは、きっとやるもんだ。」と語りかけます。

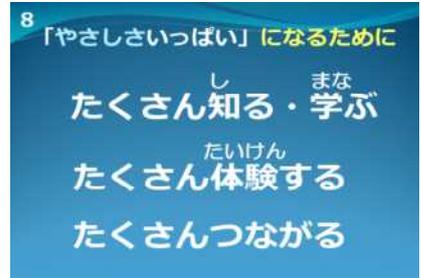
このお話を紹介した後、「「やさしさ」って何だと思いませんか？」と子どもたちに問いかけてみました。このじさまの言葉を借りるとするならば、「やさしさ」とは「人のことを自分のことのように考え、その人のために勇気をもって行動すること」ではないかと、私は考えています。

東海東小の子どもたちにも、そんな「やさしさいっぱい」の人になってほしいと伝えました。そして、右(下)のスライドにあるように、そのために、学校の中でも外でもがんばってほしい3つのことを伝えたとこです。

この1年間、「やさしさ」のある子どもたちでいっぱいの東海東小学校になるように、職員一同、努力していく所存です。よろしくお願いいたします。



にんげん、やさしささえあれば、やらなきゃならぬことは、きっとやるもんだ。



P T A 総会、書面決議のご協力、ありがとうございました

本年度も新型コロナウイルス感染症対応のため、P T A 総会を実施することはできませんでしたが、役員の方々のご尽力と保護者の皆様のご協力により各議案が承認され、本年度のP T A 活動が無事スタートできますことを心よりお礼申し上げます。なお、本年度をもって退任なさる福良(前)会長をはじめ令和2年度役員の皆様方には、本当にお世話になりました。そして、甲斐(新)会長をはじめ、令和3年度の新役員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

学校ホームページ随時更新中です。学校の様子の記事、また行事カレンダーも掲載しておりますので、アクセスよろしくお願いいたします。



東海東小で検索 または右上のQRコードから

おすすめの一冊!

本校では読書活動を積極的に推進しています。親子でぜひ、この一冊読んでみてください。

『モチモチの木』 斉藤 隆介

上記の全校朝会の話の際に紹介した、切り絵画家の滝平二郎が絵を手がけた絵本です。

「真のやさしさ、勇気とは何か」を問かける感動の一冊です。あとがきにある「人間のすばらしい行動の底には、やさしさこそが金の発動機(モーター)になっている」という作者の言葉も印象的です。



おねがい

保護者の皆様もご存知のとおり、学校では教職員の「働き方改革」を推進しています。そのことに伴い、以下の2点につきまして保護者の皆様にご協力いただけると幸いです。

- 1 学校への電話については、**16時30分**までの対応とさせていただきます。ただし、児童の命や安全、人権に関わることににつきましては、この限りではありません。また、学校側からのかけた電話に対する返信についても同様です。
- 2 **毎週金曜日はリフレッシュデー**で、職員は定時退庁しています。これらの日の夜のP T Aの会合等の計画は原則控えさせていただきますことに、ご理解をお願いします。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

